



株式会社enish（エニッシュ）
東京スタンダード 証券コード3667

2026年12月期 第2四半期
決算説明資料

～ ゲーム事業を基盤とした次世代成長戦略 ～

2026.8.14

FY26 2Qは成長投資フェーズ、3Qより成長戦略が本格始動

 FY26 2Q 業績概要	FY26 2Q会計期間（4～6月）		FY26 2Q累計期間（1～6月）	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益
	449 百万円	△263 百万円	925 百万円	△542 百万円
	直Q対比 △5.7%	直Q対比 +14百万円	前年同期比 △22.5%	前年同期比 △158百万円

2Qトピックス

- 1 AI活用により約40%の工数削減を確認し、高効率な複数タイトル開発体制を強化
- 2 DAT事業はSOLを中核資産とする方針を決定
- 3 新規タイトル開発が順調に進捗

決算発表日までの主な進捗

- 1 弱虫ペダル レゾナンス・ペダイズム リリース
- 2 SBI Crypto Fund Iへ出資決定
- 3 株主優待制度導入

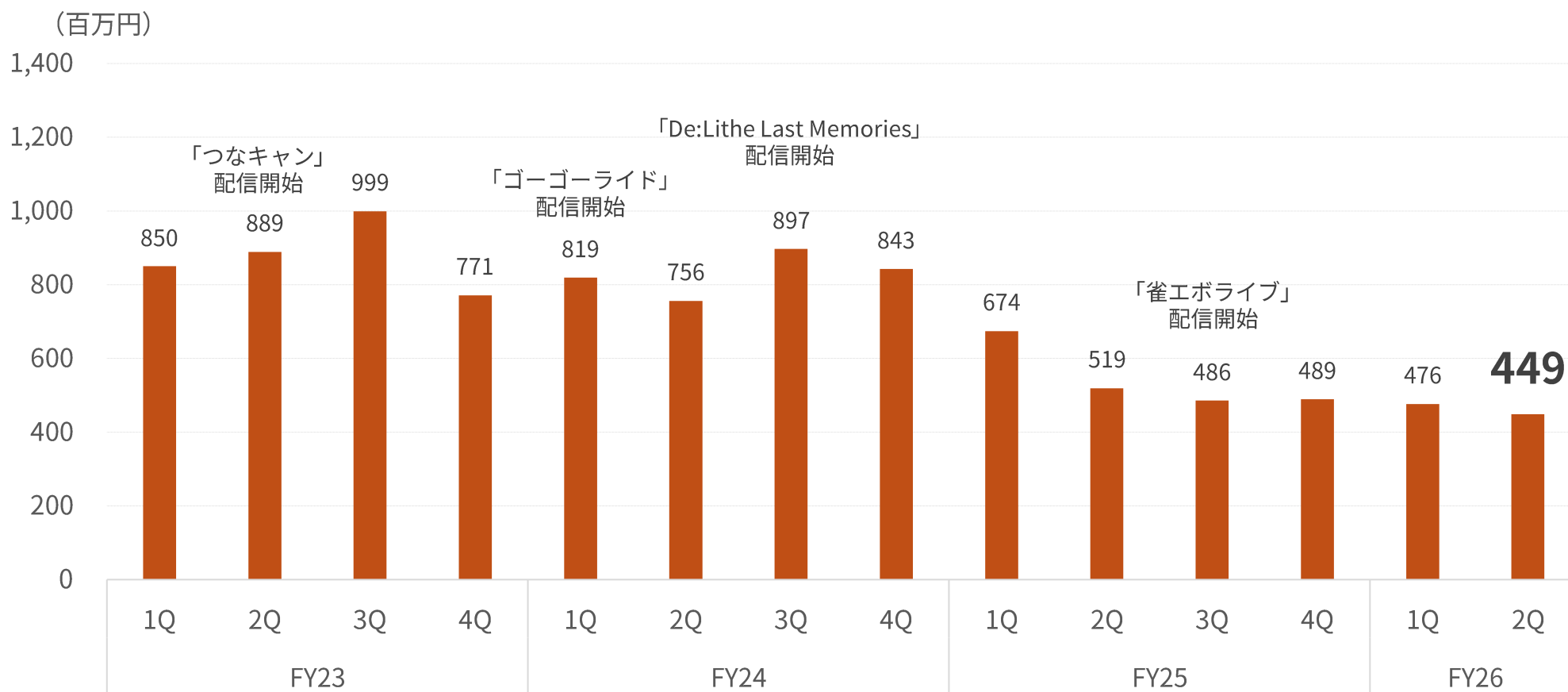
- 01 決算概要
- 02 サービス進捗
- 03 次世代成長戦略

新規タイトル投入及びDAT事業推進に向けた成長投資を継続

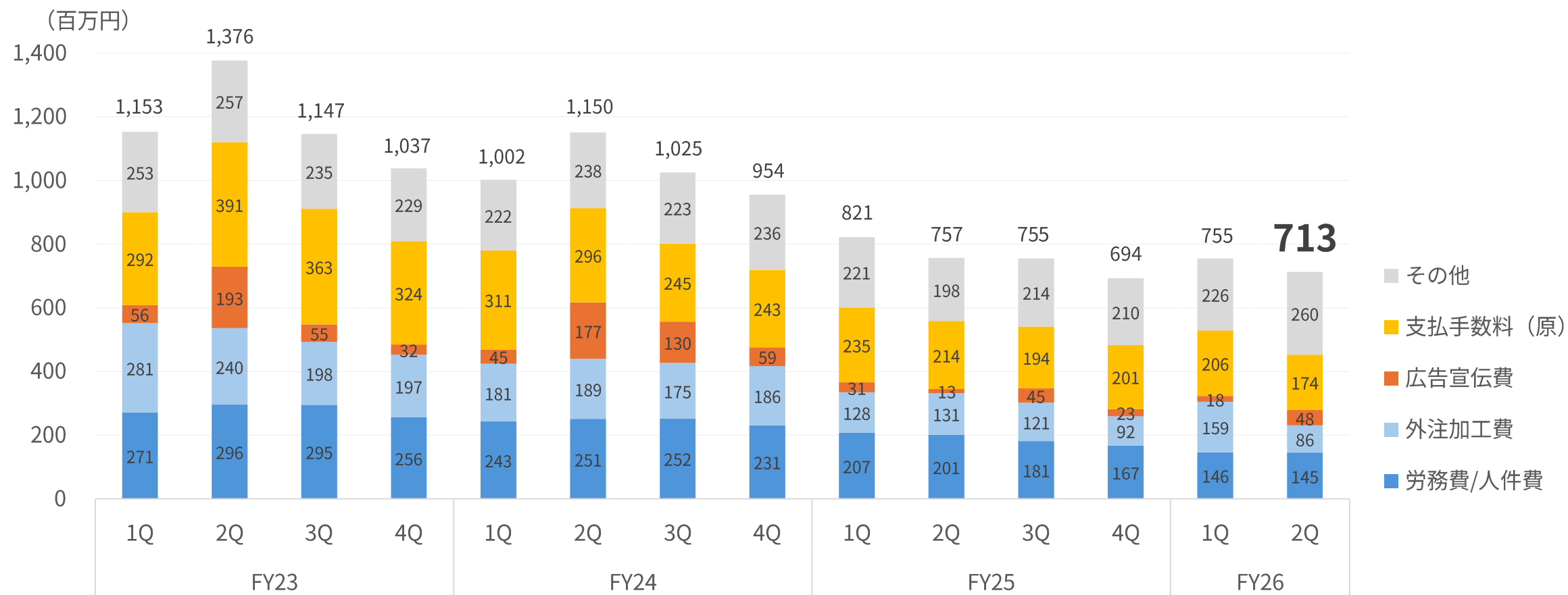
(単位：百万円)

	FY26 2Q	FY26 1Q			FY25 2Q		
	会計期間	会計期間	QoQ	増減	会計期間	YoY	増減
売上高	449	476	△5.7%	△26	519	△13.5%	△69
売上原価	547	619	△11.6%	△71	637	△14.1%	△89
売上総利益	△98	△143	—	+44	△117	—	+19
販売費及び一般管理費	165	135	+22.5%	+30	119	+38.6%	+46
営業利益	△263	△278	—	+14	△237	—	△26
(営業利益率)	△58.7%	△58.5%	—	△0.3%	△45.7%	—	△13.0%
経常利益	△271	△306	—	+34	△225	—	△45
税引前当期純利益	△271	△306	—	+34	△474	—	+202
当期純利益	△271	△307	—	+35	△474	—	+203

新規タイトル『ペダイズ』リリースにより3Q以降の寄与を見込む



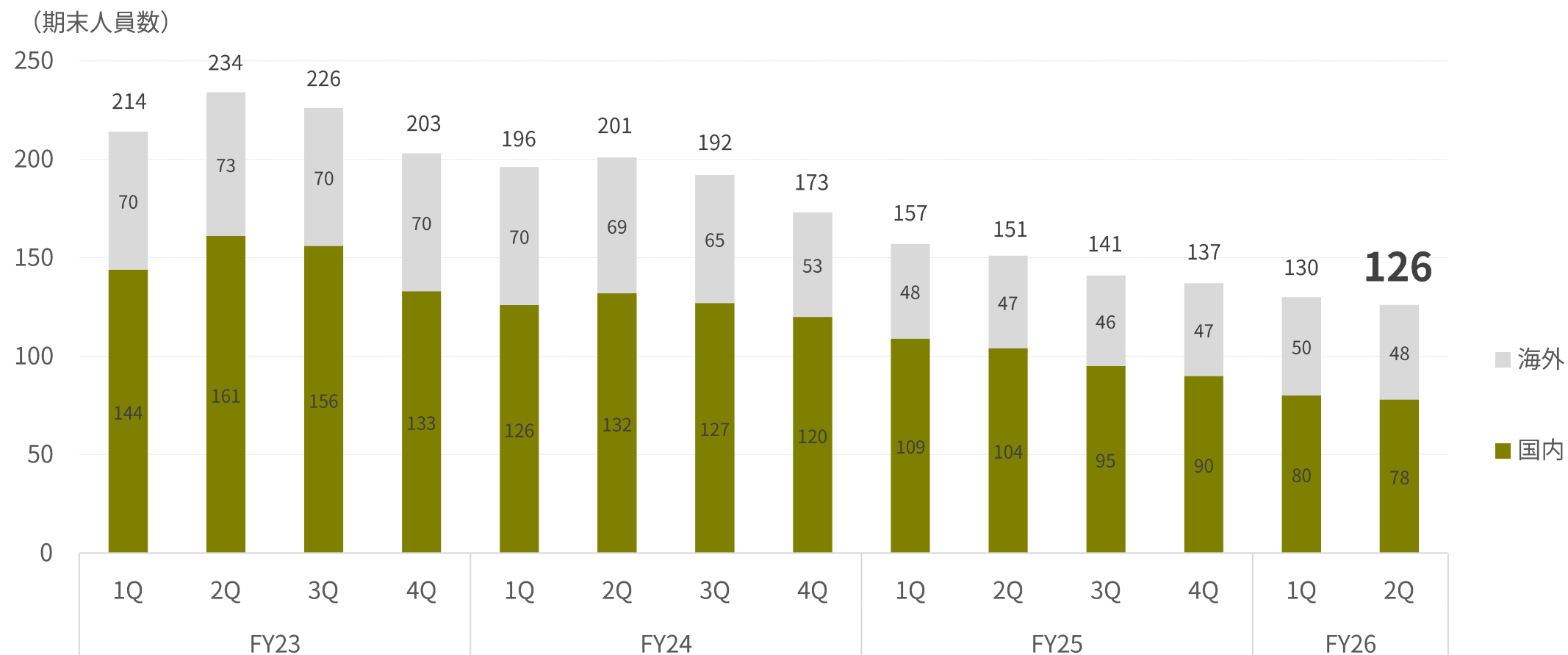
新規タイトル「ペダイズ」の事前プロモーション費用計上



01 決算概要 人員推移



限られた開発リソースを効率的に活用し、高品質な開発体制を維持



FY26 2Q貸借対照表



資金調達により、現預金は想定通り推移

(単位：百万円)

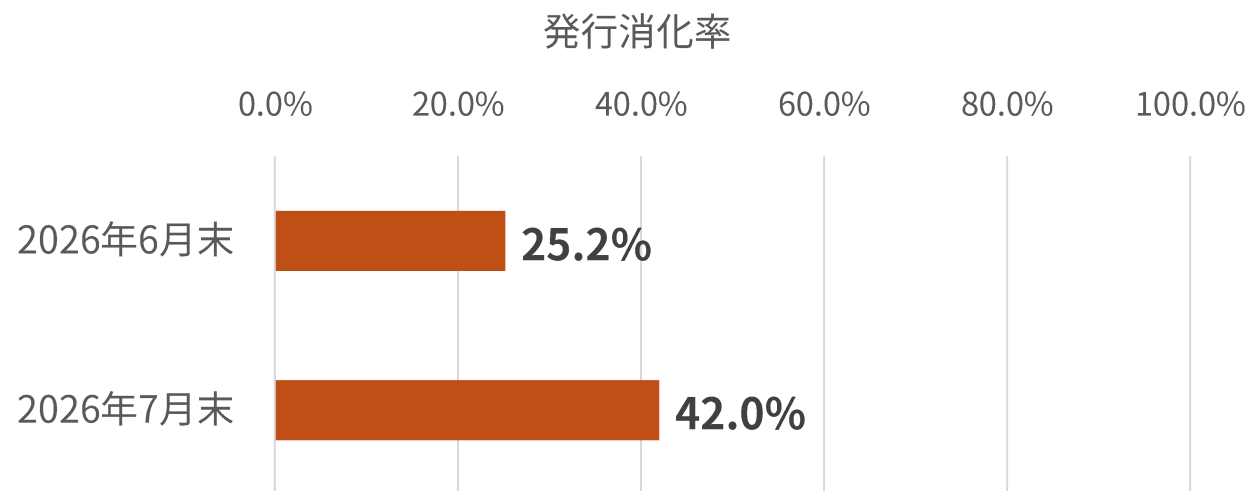
	FY26 2Q	FY26 1Q			FY25 2Q		
	期末	期末	QoQ	増減	期末	YoY	増減
流動資産	1,087	966	+12.5%	+120	1,504	△27.7%	△417
(うち現預金)	754	562	+34.2%	+192	1,050	△28.2%	△295
固定資産	269	270	△0.2%	△0	271	△0.9%	△2
資産合計	1,356	1,236	+9.7%	+120	1,776	△23.6%	△419
流動負債	566	411	+37.7%	+155	789	△28.2%	△222
固定負債	2	2	△5.8%	△0	3	△19.8%	△1
負債合計	569	414	+37.4%	+154	792	△28.2%	△223
純資産合計	787	822	△4.2%	△34	984	△20.0%	△196
(自己資本比率)	57.5%	66.2%	—	△8.7%	55.2%	—	+2.3%

資金調達の状況



成長投資に向けた資金調達が進捗

項目	内容
2026年6月末まで	168百万円
2026年7月	105百万円
累計調達額	273百万円
発行消化率	42.0%
発行残数	12,171,000株



調達資金は、ゲーム事業及びDAT事業への成長投資を中心に充当し、
中長期的な企業価値向上を目指してまいります

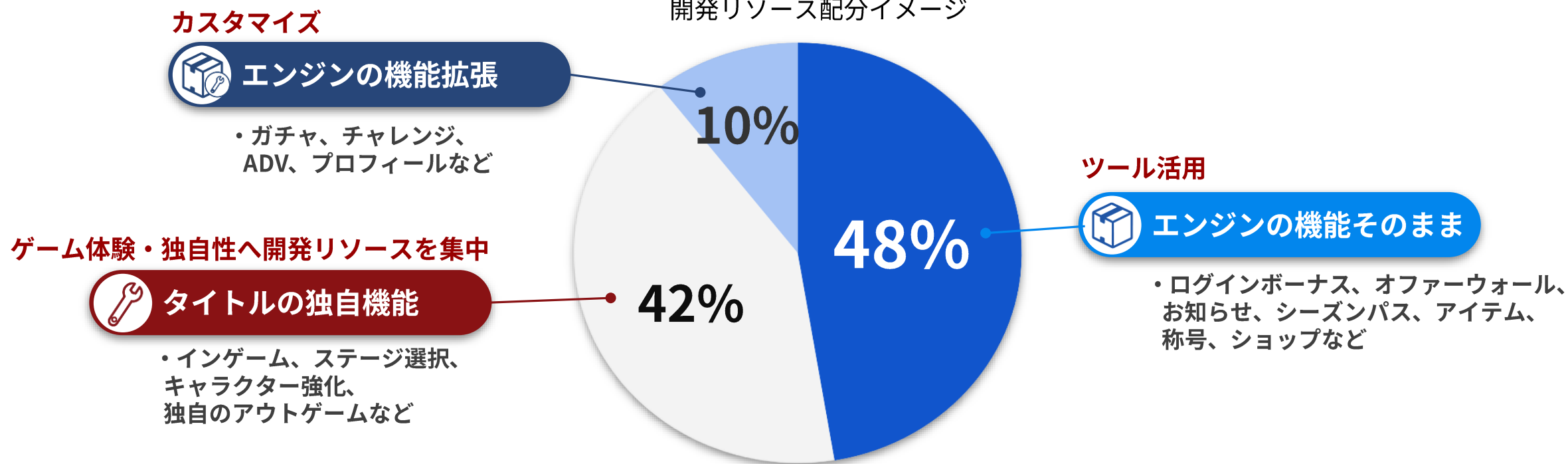
- 01 決算概要
- 02 サービス進捗
- 03 次世代成長戦略

AI 開発基盤の活用による複数タイトル開発体制の強化



開発・品質保証業務の工数削減目標60%に対し、約40%の削減効果を確認

開発リソース配分イメージ



～ 開発リソースの「ゲーム体験」集中 ～

FY26は複数タイトル投入により、中長期的な収益基盤拡大を目指す

2026年12月期は、IPタイトルを

3 ～ 4 本

リリース予定

～ 継続的なタイトル供給モデルへ移行 ～

タイトルパイプライン



複数タイトルのパイプラインがリリースに向け稼働中

01 弱虫ペダル レゾナンス・ペダイズム

配信開始済み

02 ゆるキャン△ みんなでワチャワチャ！ キャンピングクック！

開発中

03 声優どうぶつ園ボイスフル

開発中

04 IPタイトル (a)

詳細未公表

05 IPタイトル (b)

詳細未公表

2026年7月23日配信開始、大型IPによる収益成長を期待



描きおろしオリジナルキービジュアル



弱虫ペダル レゾナンス・ペダイズム

著作権表記：©渡辺航(週刊少年チャンピオン)/弱虫ペダル製作委員会 ©渡辺航(週刊少年チャンピオン)/弱虫ペダル GR 製作委員会 ©渡辺航(週刊少年チャンピオン)/弱虫ペダル 03 製作委員会 ©渡辺航(週刊少年チャンピオン)/弱虫ペダル 04 製作委員会 ©渡辺航(週刊少年チャンピオン)/弱虫ペダル 05 製作委員会 ©G Holdings Co., Ltd. ©enish,inc.

Nintendo Switch™ 版、モバイル版の配信準備中

『ゆるキャン△ みんなでワチャワチャ！キャンピングクック！』（略称『わちゃキャン△』）は、なでしこやリン達が、みんなとわちゃわちゃ協力しながらキャンプサイトの設営や料理を段取りよく進めていく「キャンピングアクションゲーム」です。



対応機種：Nintendo Switch™、Steam®

スマートフォン（モバイル版）

ジャンル：キャンピングアクションゲーム

テント設営や焚き火準備、キャンプ飯の調理まで、段取りよく進めていくのが本作のポイント
ソロプレイでは「効率よく段取りをこなす気持ちよさ」、
マルチプレイでは「みんなで楽しい！にぎやかな連携」を体験

ゆるキャン△ みんなでワチャワチャ！キャンピングクック！
著作権表記：©あろ・芳文社／野外活動プロジェクト ©enish,inc.

未来のトレンドを予測し、ファン同士で楽しむ参加型コミュニティ

～ ゲーム・アニメ・音楽・IP・SNSトレンドなどをテーマに、予測・選択を楽しむPredictionプラットフォーム ～

MIRAPICK 「未来 (MIRAI) 」 × 「Pick」

1. 予想して楽しむ

> ゲーム・アニメ・音楽・IP・SNSトレンドなど、多様なテーマに参加

2. ファンとつながる

> 予測をきっかけに、応援・交流・継続参加を促進

3. 運営ノウハウを活用

> 継続参加型UX、ランキングイベント、コミュニティ形成のノウハウを活用

無料参加型・ポイント制で開発中 | 外部IP・コンテンツやDAT戦略との連携も検討

※ 本サービスは現在開発中であり、内容、提供開始時期及び仕様等は変更となる可能性があります。

- 01 決算概要
- 02 サービス進捗
- 03 次世代成長戦略

成長投資を継続するとともに、開發生産性の向上とコスト構造改革により収益性の改善を図り、中長期的な企業価値向上を目指す

- ① IP×開発力を軸とした成長戦略の推進
- ② 開發生産性向上によるコスト構造改革
- ③ ゲーム×DATによる新収益基盤構築

次世代成長モデルへの進化



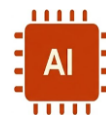
AI → タイトル → 収益 → DAT → 再投資 ♪

これまで

- 大型長期開発
- 国内市場中心
- ヒット依存型



これから



AI活用



高効率開発

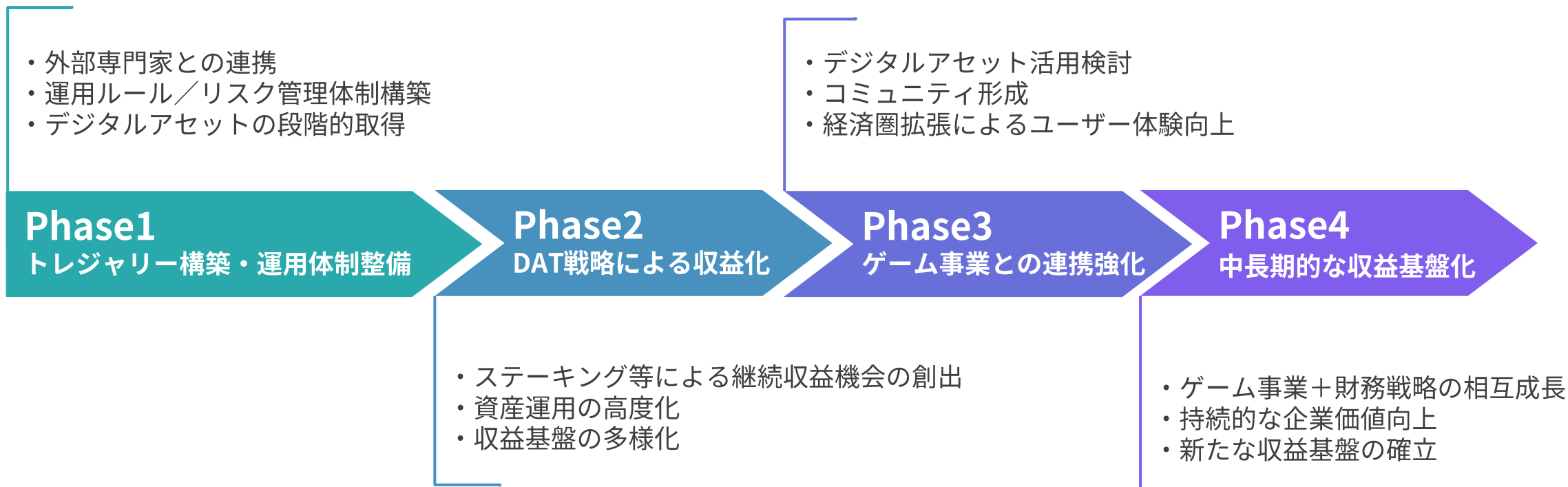


複数タイトル

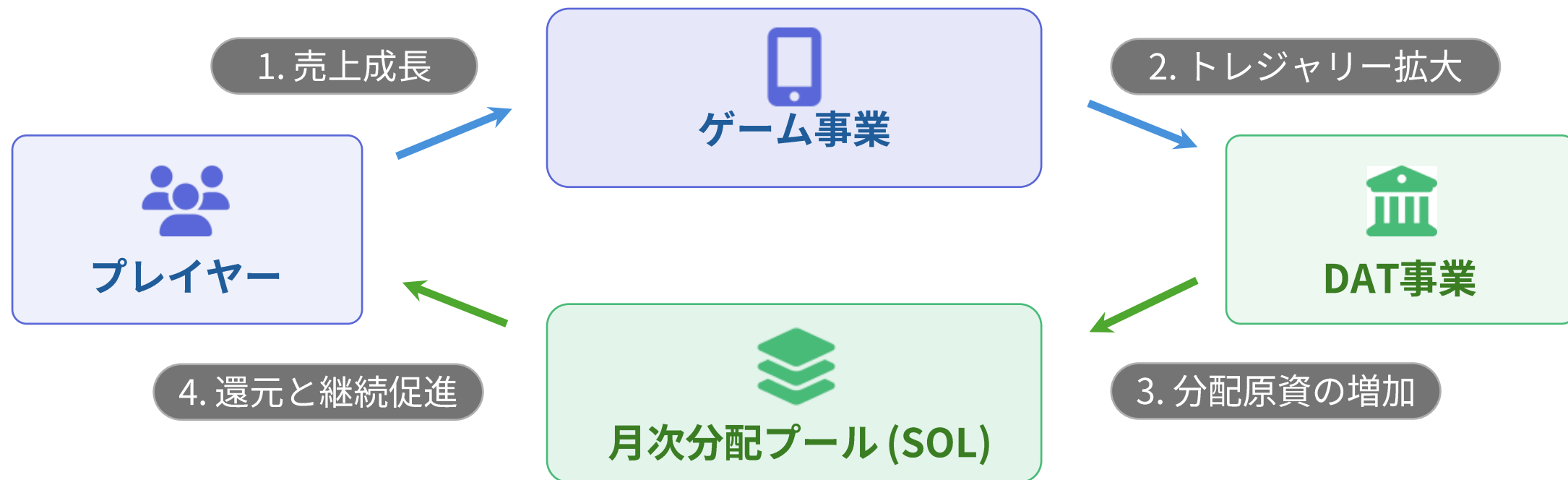


DAT戦略

4 フェーズによる段階的な収益化と事業成長戦略



ゲーム収益とDAT運用を循環させ、持続的な成長モデルを構築



※本モデルは中長期的な構想であり、現時点で具体的な実装時期・仕様等は未定です

DAT関連進捗① 事業基盤・情報発信体制の整備



SOLを中核資産とするDAT戦略の推進に向け、外部連携及び情報発信体制を強化



SOLプラネットとの協業開始

Solana関連インフラ及びエコシステム支援に関する知見を有するSOLプラネットとの協業を開始。

ステーキング、デリゲーションその他のSolanaネットワークへの参加を含む、DAT事業の高度化を推進します。



公式SNS「ENI Kishu」開設

DAT事業に関する取り組みやSolanaエコシステムの情報を継続的に発信する公式SNSアカウントを開設。

株主・投資家及びコミュニティとの接点を強化。

DAT関連進捗② 暗号資産領域への戦略的投資



暗号資産・Web3領域における成長機会の獲得と、国内外のネットワーク強化を目的にファンドへ出資



SBI Crypto Fund Iへの出資を決定

1. 投資機会の獲得

- ・暗号資産・Web3領域における有望な投資案件へのアクセス

2. ネットワーク強化

- ・国内外の事業者、投資家及びプロジェクトとの接点を拡大

3. DAT事業への活用

- ・ファンドを通じて得られる知見やネットワークをDAT戦略の高度化に活用

ファンド出資を通じて、投資機会及び事業ネットワークを拡大

株主優待制度導入



還元強化と当社株式の中長期的な保有促進を目的に株主優待制度を導入

1. 対象となる株主様

2026年12月末現在の株主名簿に記載
または記録された、5单元（500株）
以上を保有する株主様

500株以上

2. 優待内容

抽選で総額1,000万円相当の暗号資産（BTC／SOL）を贈呈



3. 実施時期

基準日：2026年12月末
贈呈時期：2027年春頃を予定

※優待の詳細、受取方法等は別途ご案内予定です。

株主還元の充実を通じて、当社株式の投資魅力を高めるとともに、
当社が推進するDAT事業をより身近に感じていただく機会を提供してまいります

- モバイルゲーム事業を取り巻く環境は変化が激しく、当社の事業も短期間に大きく変動する可能性があることなどから、信頼性の高い業績予想数値を算出することが困難となっているため、決算業績および事業の概況の速やかな開示に努め、業績予想については開示を見合わせております。
- 本発表において提供される資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」を含みますが、現在における見込み、予測及びリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。
- それらリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。
- 今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正をおこなう義務を負うものではありません。

